



# 小田ゆきのぶが考える！ 福津はもっと、良くなる。 PRESS 2024年11月号

自治体職員32年間の経験と自治体経営の学びを活かし、福津市の将来像をしっかりと見据えたまちづくりを進める！

すべての市民の皆さまにとって、福津市の暮らしや活動において、安心感や納得感、やりがい、家族の幸せ、楽しさ、希望、利便性、所得や資産価値の向上など「価値」の感じ方は様々だと思います。世代や地域、職種、家族構成等の違いを踏まえ、それぞれが感じる「福津市の価値」を総合的に高めていくまちづくりを目指します。

実現したい3つの未来

歴史と未来

自然と賑わい

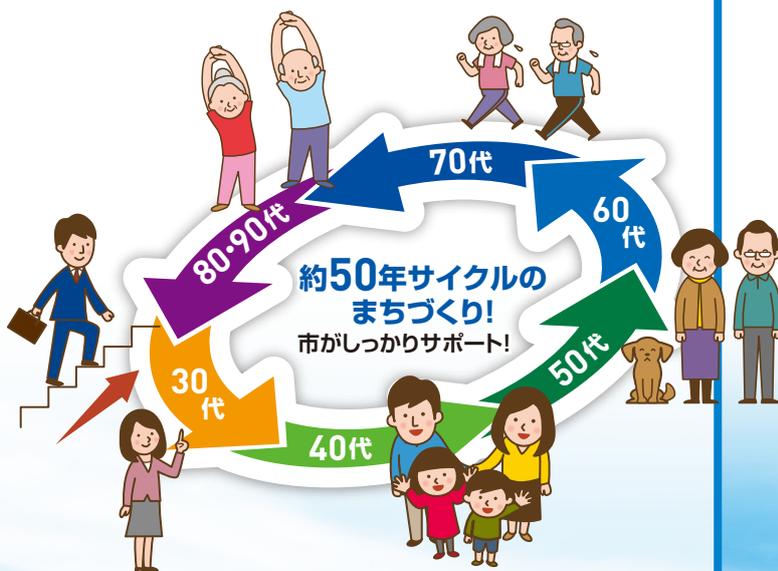
定住と交流

## それぞれを大切にする福津市へ

福岡都市圏とともに人口が増え続けている福津市ですが、私は新たに福津市の一員となったニューファミリーや福津市で生まれ育った方も含め、福津に住み続け人生を全うするまでの約50年間(30代から80・90代まで)を一つのサイクルとして捉え、まちづくりの基本とします。このために、安心して暮らせる都市基盤や小中学校を含むインフラ、地域拠点整備等の市行政にしかできない取組みをしっかりと進める必要があると考えます。

また、福津市の面積の約半分を占める農地と森林の保全もあわせて重要と考えます。古くからの基幹産業であった農水産業の振興や、山林

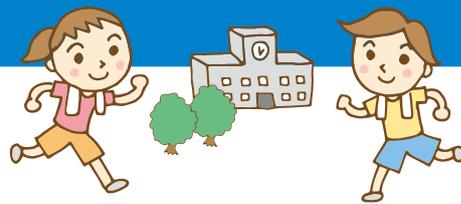
や海岸・海的环境保全、暮らしと密接に関係する身近な環境の維持を、もう一つのまちづくりの基本とする必要があると考えます。



# 「福津市の価値」を高めるまちづくり

## 1 子どもたち全員をしっかりと育てる！

子どもたちの教育環境の格差解消を目指して、必要な小中学校の新設を計画性を持って進めます。また、子どもたちのスポーツへの取り組みや課外活動を応援します。



## 2 高齢者が安心して暮らせる生活支援を！

今後、市内に後期高齢者が増加していきます。支援関係者の確保や連携を推進します。普段の移動や身近な生活拠点整備、災害時における支援等、高齢者が安心できる環境を整えます。



## 3 災害に強く暮らしやすい基盤を整備！

豪雨による内水氾濫の対策を進めるとともに、渋滞対策や公園整備、老朽化した都市基盤の再生など、安心安全な福津市を目指します。



## 4 魅力ある福津市の生産環境を磨く！

農業・水産業における生産基盤の維持とともに、環境の変化に応じた多様な支援策の展開を図ります。就業したくなる経営環境を目指します。



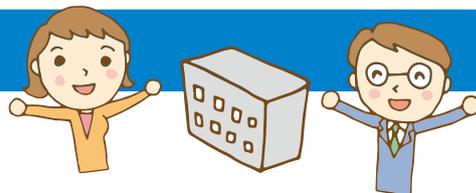
## 5 松林や山林、海岸等の環境を守る！

福津市は緑や海に囲まれた素晴らしい自然環境をもつまちです。荒廃しないようしっかり守っていきます。



## 6 市の経済循環を向上させる！

地域に根付いた商工業や観光業の事業環境を守るとともに、福津市に馴染む企業誘致を進めます。



以上のことを実現するために必要なことは、福津市における「都市経営」という概念です。福岡市を中心とする福岡都市圏17の市町の中での福津市の役割や特長を踏まえ、市の将来を見据えたしっかりとしたビジョンにもとづいた「市の経営」が重要と考えます。具体的には、まちづくりへの投資と財務管理のバランスを取りながら、政策・施策の実施を市民の皆さまの身近な満足度に繋げていくという取り組みです。

## 小田 幸暢 (おだ ゆきのぶ)

### ■プロフィール

1963年(昭和38年)1月生まれ  
福津市出身／佐賀大学理工学部卒  
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科修了  
MBA(経営管理修士)  
関西学院大学価値共創研究センター客員研究員

### ■略歴

1988年…………… 福岡市役所入庁～福津市役所に移行  
主な職務経験: 行政経営、行財政改革、  
都市計画、産業振興、まちづくり全般  
2020年…………… 退職  
2021年…………… 福津市長選挙に立候補、落選  
2022～2024年… 関西学院大学専門職大学院修学

福津はもっと、  
良くなる。

